



口の中の唾液が不足している状態を口腔乾燥症(ドライマウス)と言います。唾液には口腔の保湿や浄化、粘膜の保護、食物の消化などの作用

徳島大学病院 口腔内科

青田桂子准教授



口の乾きシエーグレン症候群かも

があり、1日1・0〜1・5リットルの唾液が分泌されています。唾液量が減少すれば、口の中がヒリヒリする、ネバネバする、味が分かりにくい、パンなど乾いたものが食べにくい、飲み込みにくい、虫歯や歯周病

になりやすい、などのさまざまな症状が出ます。口腔乾燥症の原因は、①お薬の副作用②ストレスや緊張による自律神経の乱れ③全身の問題(脱水、糖尿病、腎障害など)④唾液腺の病気などさまざまです。

が、疲れやすさや関節痛など症状がみられることもあり、更年期前後の女性に多いです。更年期的な女性に多い口乾きは患者さんにとって日常生活を送るうえでつらい症状ですが、周りの人になかなか理解してもらえず悩まれている方も多く思われます。また、年のせいだと諦め

このうち、唾液腺の病気にシエーグレン症候群があります。シエーグレン症候群は、本来体を守る免疫が、誤って自分の唾液腺や涙腺を攻撃してしまう自己免疫疾患(膠原病)です。代表的な症状はドライマウスやドライアイです。このうち、唾液腺の病気にシエーグレン症候群があります。シエーグレン症候群は、本来体を守る免疫が、誤って自分の唾液腺や涙腺を攻撃してしまう自己免疫疾患(膠原病)です。代表的な症状はドライマウスやドライアイです。このうち、唾液腺の病気にシエーグレン症候群があります。シエーグレン症候群は、本来体を守る免疫が、誤って自分の唾液腺や涙腺を攻撃してしまう自己免疫疾患(膠原病)です。代表的な症状はドライマウスやドライアイです。